

教育部會 役員會開催

濱三郡教員陸上競技大會は来る十二月平町警中校庭で舉行の筈であるが石城郡教育部會では之が準備のため六日午後一時から平第一小學校に於て役員會を開き各種の打合せをなした。

宇佐美氏は
中立候補

響と共に約四週四方陥没したの續いて銀星クラブ對南町クラブで大騒ぎとなり午前九時から同町區會を開き善後策協議中だが原因は古井戸が崩れたものと判つた。

創立十五週年記念として 五中學校對抗 野球試合舉行

本社は今年六月を以て創立十五週年に達するので紀念の計劃として五中學校野球部選手を平町に招き對抗野球試合を舉行する事に致しました。各位の熱烈な御後援を仰ぐ次第であります。

- 一期日 六月上旬
- 一、場所 平町警城中學校庭
- 一、参加校 警城中學校、双葉中學校、相馬中學校、田村中學校、安積中學校

一、試合はトーナメント式による
一、優勝校に優勝旗贈呈
詳細は追て發表

主催 警城時報社

改正規則訓示

理髮業者に
平警察署では九日午前十時から平警察署管内理髮業者を中警署署樓上に集め改正理髮營業取締規則について訓示をなす。

湯本町で 土地陥没

石城郡湯本町表町大竹兵馬方屋敷午後二時半から平第一小學校庭敷地内は五日午前五時頃一大音で舉行八對五で七十七銀行勝

七十七勝つ

平町銀星俱樂部對七十七銀行平支店のスポーツ野球試合は五日午後二時半から平第一小學校庭敷地内は五日午前五時頃一大音で舉行八對五で七十七銀行勝

修學旅行通信

警高女四年生 (第七信)

▲五月一日 静岡の朝は微かな春雨に煙り、聊か旅人に物淋しさを感ぜしめられた。七時四十三分静岡を立つて十二時三十分無事静岡に着きました。櫻、躑躅の参道を過ぎ八幡宮に詣でました。歴史に名高い大公孫樹物々しく昔を物語り顔に小さな緑の葉を微細に揺らして居りました。御假殿に詣で直ぐ頼朝の墓を弔ひました。五輪の小塔若むして徒らに細雨に濡ひて立つて居りました。更に鎌倉に詣で薄暗い土牢や御寶物を演説するに拜し、次に長谷の觀音、露座の大佛を参し、電車で江の島神社に詣で入りました。商家の前を通り岩屋に入り、心物に癒され、岩に宿る滴が心の奥底まで冷やかにさして行く。吹きなれぬ笛の音、洞の中を漂ひ、蠟の光も淡く突き立つた大岩、私達は蠟の光を頼りに進みました。蠟の光を一巡りして連日の疲れと最後の見學の淋しさを抱いて岩本棚に着きました。

日光修學旅行記

警女三年通信園 (第二信)

晩春の小雨けゆる中を、私共は二社社に向つて宿を出ました。途中道に沿ふた湖の面は深い朝霧の中に鈍い光を放ち、秀峯男体山も今日はすつかり姿をかくして居ました。後山を下り、途中上州屋で中食後、東照宮に向ひました。あ、偉大な天然の美！偉大な人々の工の美の此の土地！霧に包まれた諸殿も、丁度龍宮の如くたゞ森殿も、山は皆緑に、水は又清く、丹波のまはりの、此の園居こそは實に日本人の心を感ずるに足るものでした。初旅の終らうとする一夜を送らうとして居ます。

耳鼻咽喉科専門

平町仲田町七一

新築場所合津醫院
電話五九五番

お花見には

先着五千個限り孟付
花見手拭付二合瓶詰一本三十銭

平町四丁目
永山酒造店總發賣元
電話二〇七番

君はい、型の洋服を求めら
れたね。眺かへ？
いや君コレは例のソレ正札堂さ



平町正
通場車停町平
堂札正

安全第一

諸債券、公債類の御用は是非迅速簡易をモットーとする弊店を精々御利用下さい

営業
勸業債券 兩替
復興債券 金融
公債其他
質物一般取扱

店商井田多
町工大町平

藥學博士 丹波敬三先生製藥指導
醫學博士 豊島豊次郎先生動物試驗
咳止の
妙藥
オピール錠

特約店 平町一丁目(電話四六二番)
大平屋藥店

青應山家傳
中風靈藥 定價二週分一・九〇
三週分三・五〇
男女中風症、腦溢血、動脈硬化症、逆上引下げ、頭痛言語難澁、半身不隨、其他中風より起る諸症に偉効を奏す。是非御試用を勧め

代理店 平町五丁目角 山野邊藥局

石版印刷
三國屋印刷所
平町銀治町
電話五三三番

警城共濟病院組織

内科 小兒科 (院長毎日診療)
院長 醫學博士 難波
副院長 醫學士 五十嵐雄二
内科部長 醫學士 中西林藏
外科部長 醫學士 鈴木憲介
外科 內臟外科、整形外科、レントゲン科
毎日手術 醫學博士 鈴木憲介
産婦人科部長 醫學士 五十嵐雄二
産婦人科 醫學士 川添正道
顧問 醫學博士 難波
主任 醫學博士 岡澤忠治
本院醫事法制顧問 法學士 岡澤忠治
本院主事 賀澤忠治

◎御大典記念事業トシテ
一衛生試驗所 (共濟病院内) 十一月一日ヨリ開始
一病氣相談所 (共濟病院内) 十二月一日ヨリ開始
一救療所 (共濟病院内) 十二月一日ヨリ開始

電話六四一番 警城共濟病院
平町南町
◎入院自炊ノ便アリ ◎看護婦見習募集